

第1章 生物の特徴

単元	内容	評価基準					
		A		B		C	
予備学習「顕微鏡の操作とマイクロメーターによる測定」	顕微鏡の操作【実験】			600倍で細胞のスケッチを正確にできる。		基本操作及び各名称を覚える。	
	マイクロメーターによる細胞の測定	マイクロメーターによる測定を説明でき、問題が解ける。		マイクロメーターで細胞の大きさを測れる。		接眼マイクロメーターの1目盛の大きさを測れる。	
	分解能について			色々な生物の大きさが分かる。		分解能の理解ができる。	
生物の多様性と共通性	進化と系統樹	分子系統樹が説明できる。		生物の系統の概観を説明できる。			
	生物の共通性			生物の共通性と多様性を説明できる。		生物の共通性の由来を理解できている。	
生物に共通する細胞構造	真核細胞	電子顕微鏡で見ることのできる真核細胞の共通構造を理解・説明できる。		細胞小器官の特徴・役割が理解できている。		基本構造を描くことができる。	
	原核細胞	ウイルスに対する知見を深めることができる。		原核細胞の特徴を理解できる。			
	真核細胞の共通性	細胞膜について説明できる。		真核細胞と原核細胞の違いを理解できる。			
生命活動とエネルギー	ATPについて			ATPとADPについて理解できる。		エネルギー通貨ATPを理解できる。	
代謝と酵素	触媒としての酵素	酵素の働きと外的条件を説明できる。		カタラーゼの実験を理解できる。		触媒としての酵素を理解する。	
	代謝と酵素			代謝と酵素の関係と酵素の働く場所が理解できる。		身近な酵素について理解する。	
	酵素の活性について	酵素の基質特異性と代謝の関係について説明できる。		酵素の構造と活性部位が理解できる。			
光合成と呼吸	光合成と同化	光合成の過程が理解できる。		光合成の概要が理解できる。		同化について理解できる。	
	呼吸と異化	呼吸の過程が理解できる。		呼吸の概要が理解できる。		異化について理解できる。	
光合成と呼吸によるエネルギーの流れ	同化と異化によるエネルギーの流れ			ATPと同化・異化の関係が理解できる。			
	独立栄養生物と従属栄養生物			独立栄養生物と従属栄養生物とエネルギーの流れが関係が理解できる。			
ミトコンドリアと葉緑体の由来	細胞内共生	地質年代的に細胞内共生が理解できる。		細胞内共生の概要を説明できる。		細胞内共生と二重膜構造が理解できる。	